

# 2023 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館「夏休み特別企画」自由研究ラボ			
題名・副題	CO <sub>2</sub> (二酸化炭素)を実験でつかまえてみよう ～空気の中にある二酸化炭素は、どうしたら実験でわかるのでしょうか?～			
月日・時間	2023年8月21日(月) 10:00~12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 2階・実験室			
部会・講師名	水・大気部会 長村吉洋	参加数	親子6組	講師数 4名
写真・画像				
	二酸化炭素が水にとける実験	自分の息の二酸化炭素を調べる実験		
				
	二酸化炭素が溶けた水の pH を調べた	植物が二酸化炭素を吸ってくれる実験		
成果解説	<p>この教室では、地球環境の大気成分の実験や二酸化炭素の実験を通して、脱炭素社会に向けて関心を持ってもらうこと、私たちが今後どのようにしていくべきかを考えるきっかけになることが狙いです。</p> <p>始めに、大気中のいろいろな気体成分の違いを実験で確かめ、二酸化炭素の量が今どれくらいあり、どのように変わってきたか、これからどうなるかについてモデルを使って説明しました。実験では、石灰水に息を吹き込んで、自分が二酸化炭素を出していることを確認する実験、二酸化炭素を水に溶かした溶液と溶けていない溶液のpHの違いをパックテストで調べてもらう実験などを行いました。最後に、植物が二酸化炭素を吸収する様子を理解する実験として、植物をポリ袋で覆い、息を吹き入れて、光があたっていると、二酸化炭素濃度が減少していく様子を観察してもらいました。</p> <p>子どもたちは、パックテストで色が変わることや植物の実験に興味を示してくれました。夏休みの自由研究の一つになったのではと思います。</p>			